

はじめませんか？ 障害理解学習

～心のバリアフリー
を目指して～

講話～社会的環境整備の大切さについて



不自由さの疑似体験



グループワーク「自分だったらどんなことができるかな？」



未来を担う子どもたちの心を育む 「障害理解学習」

多様性の時代。大切にしたいのは、障害の有無や性別、年齢、国籍に関わらず、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切に、支え合い、誰もが生き生きとした人生を送ることができる社会を作っていくことです。そのためには心のバリアフリー（社会的障壁を取り除こうとすること）を育てていくことが必要です。本校では、人権教育の一環として小・中学校における発達段階に応じた障害理解学習を実施しています。

また、本校では交流及び共同学習の一環として、居住地校交流や学校間交流を積極的に行っており、交流活動の事前・事後学習としても障害理解学習を行っています。障害に対する具体的な学びや、児童生徒の発達段階に応じた自己理解・相互理解を促すことで効果的な交流活動につながっています。

こんな学習を行います



	ねらい	内容
気付き	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と他者の共通点・相違点について気付く ・周りの人と仲良く過ごすことの気持ちよさに気付く ・障害のある人の存在に気付く 	クイズ コミュニケーションゲーム 絵本の読み聞かせ など
知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインについて知る ・多様性について知る ・共生社会について知る ★支援学校と自校との違いについて知る 	クイズ 講話 ビデオ映像 絵本の読み聞かせ など
体験	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人の困難さを体験する ・パラスポーツを体験する ★障害のある児童生徒と交流する 	車いす体験 各種障害の疑似体験 パラスポーツの体験 交流活動 など
態度形成	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人とのより良い関わり方を考える ★障害のある友達と一緒に活動する際の配慮点について考える ・社会的障壁を取り除くために自分にできることを考える 	話し合い活動 グループワーク など

★は主に居住地校交流や学校間交流の事前・事後学習におけるプログラム

※御相談の上、それぞれの学校のニーズに応じた内容で授業を行います。また、先生方の障害理解に関する授業（特別な科目道徳、総合的な学習の時間など）のお手伝いをします。PTA 研修などでもご活用ください。

秋田県立ゆり支援学校 地域支援部

〒015-0885 秋田県由利本荘市水林456-3

tel:0184-27-2630 fax:0184-22-8706

問い合わせ先

教頭 高田屋陽子 時田 航

地域支援部主任 高橋直志

